

7月のお話朝会から

ちょボラ(ちょっとしたボランティア)のすすめ

ある親子が電車に乗ってきました。元気のいい男の子が、真っ先に空いていた「優先席」に座りました。お母さんは「ここは体の不自由な方やお年寄りが座る優先席だから、席を空けなさい。」と男の子に言いました。すると男の子は「体の不自由な人やお年寄りが乗ってきたら、すぐに代わって座れるようにぼくがすわっているんだ。」と言いました。その後、男の子はお年寄りに席を譲ったそうです。



学校の中でも、学校の外でも
「ちょボラ」を実践できるといいですね。

